

日本語中級 2（総合）

選択(2単位) 火2時限 教員氏名：伊藤 みちる

開講年度 2017 年度

開講学期 2017 年度（後期）

【授業種別】 授業は、週1回(90分)で15週。欠席が3分の1以上の場合は不合格となる。遅刻と早退を計3回すると、1回の欠席となる。また30分以上の遅刻と早退は欠席とする。

【授業概要】 日本語中級後期レベルの学生若しくは同レベルの日本語力の確実な定着を図る学生を対象とする。日本語を適切に活用するうえで大切な『敬語』『文法』『語彙』『言葉の意味』『表記』『漢字』の6領域の内容を総合的にバランス良く理解し、言葉の知識と表現力を身につける。日常生活において言葉に対する関心を持ち、積極的に言葉を学ぶ態度を養う。

【授業計画】 「読む」・「書く」・「話す」・「聞く」の4技能を総合的に伸ばすことを目標とする。中級後期レベルの重要文型約100の習得と、基礎語彙5000語、基礎漢字1000~1200字程度（既習語彙・漢字を含む）の習得を目指す。文型を豊かな語彙を駆使することで豊かな言語生活を営む。語彙・表現力を利用し、目的や場に応じた言葉を使い分け、自分の考えを正しく伝えながら論理的に発信できるようになることを目指す。

【授業内容】 教科書を用いて「読む」・「書く」・「話す」・「聞く」の4技能を総合的に運用しながら、文型や語彙を定着させる。重要文型を用いた短文作成や、読解練習を多く行う。テーマに沿った作文、クラスやグループ間での意見交換を通して、自分の考えや疑問を的確に発信し、クラス内での議論を的確に自信を持って展開できるよう訓練する。

【評価基準】 授業出席3分の2以上を評価対象とする。

筆記試験（2回）（40%）、平常点（予習・復習、宿題）（30%）

S（100~90点） A（89~80点） B（79~70点） C（69~60点） D（59点以下）

【教材】 『ニューアプローチ中上級日本語完成編』（語文研究社）

補助プリント（授業中に配布する）

【その他】 質問等は授業後若しくはメールにて受け付ける。メールアドレス等連絡先は初回授業時に伝える。